

科目名	中国文学					単位	2.0
担当教員	小田 則子						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	5106

●授業のテーマ

「中国古典の書物と故事成語を学ぶ」

●到達目標

中国古典の代表的な書物についての知識を身につける。またそれらの書物に見られる代表的な故事成語の内容を理解し、日常生活で使えるようにする。

●学習内容(授業概要)

中国古典書のなかから生み出された故事成語は、中国人のものの見方や生き方の指針などをあらわした中国の叢智である。また現代を生きる私たちにとっても、故事成語は教訓や教養として、日常の生活を豊かにしてくれるものでもある。

この講義ではまず、代表的な故事成語の典拠となっている書物について解説する。そしてその書物のなかの、故事成語を含んだ出典の文章を読み、内容を理解していく。時間があれば実際にその故事成語を使って、短い文章を作ることにもチャレンジしていきたい。

●学習内容(授業計画)

- 1 ガイダンス、故事成語とはなにか。
- 2 類書と故事成語。
- 3 『莊子』より「木鶏」「顰に倣う」。
- 4 『列子』より「愚公山を移す」。
- 5 『呂氏春秋』より「舟に刻みて剣を求む」「知音」。
- 6 『春秋左氏伝』より「病膏盲に入る」「鼎の軽重を問う」。
- 7 『淮南子』より「塞翁が馬」『礼記』より「苛政は虎よりも猛なり」。
- 8 『史記』より「王侯将相寧くんぞ種あらんや」「千慮の一失」。
- 9 『戦国策』より「漁夫の利」「虎の威を借る」。
- 10 『列女伝』より「孟母断機」「孟母三遷」。
- 11 『後漢書』より「糟糠の妻」「五里霧中」。
- 12 『世説新語』より「断腸の思い」「長安日辺」。
- 13 『蒙求』より「蚩雪の功」「白眉」。
- 14 『十八史略』より「左袒」「鳴かず飛ばす」。
- 15 まとめ。

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：中国の古典・故事成語に関心を持ち、新聞・テレビ・書籍などに触れておく。

事後学習：授業で取り上げた故事成語の意味を覚える。

●成績評価方法・基準

平常点 50%（出席、授業態度、授業中の提出物など）、期末試験 50%。

●テキスト（必携）

特定のものを使用しない。

●参考文献／その他

授業中に随時紹介する。

●履修上の注意

漢文をたくさん読みます。漢和辞典があれば用意してください。